

水性タイヤ用塗料
「アクアリコート」

江戸川合成(株)



図1 アクアリコート

江戸川合成(株)の「アクアリコート」は、再生タイヤのサイドウォールをナチュラルに新品同様の質感に上げることが可能な水性タイヤ用塗料である。可塑剤の影響を受けにくく、ゴム素材に対する高い密着性と、黒味の深い艶消し塗面を実現する。

また、水性塗料にすることで環境と作業者に配慮した製品となっており、同製品を使用したタイヤのリユースは廃棄ゴムの数量削減を推進し、「環境サステナビリティ」の側面からSDGsへの貢献を可能にする。

2020年の使用済みタイヤのリサイクル率は97%^{*1}と高い水準になっており、トラックやバスといった産業車両用タイヤの再利用も加速している。リグリーブやリトレッドに合わせて、タイヤのサイドウォールも美しくしたいというマーケットのニーズに対応したのが「アクアリコート」であり、タイヤ更生サービスの需要が高まる中、タイヤソリューションに適した製品である。

同社は、再生タイヤに限らず、新品・中古タイヤを含めた車両に関わるリニューアル事業に対しても幅広く提案が可能と考え、同製品をベースに顧客要求に応じた機能性付与への対応を検討している。発売以来、各ユーザーより「新品タイヤでも時間が経過すると白化現象が起こるが、元の質感に復元可能。中古タイヤを販売する仕上げとして塗装することにより、新品と変わらない美しさを再現することが可能」という声も上がっている。これらを受け、タイヤメーカーのみならず、カーショップ・カーリース会社・自動車補修会社へも展開していく。

1. 特長

1.1 ゴム素材に対する優れた密着性

可塑剤の影響を受けにくく、タイヤに対して優れた密着性を発揮する。

1.2 新品タイヤ同様の質感

黒味の深い艶消し塗面に仕上がる。

1.3 環境と人に優しい水性塗料

環境と人への影響に配慮した環境サステナビリティの高い塗料である。

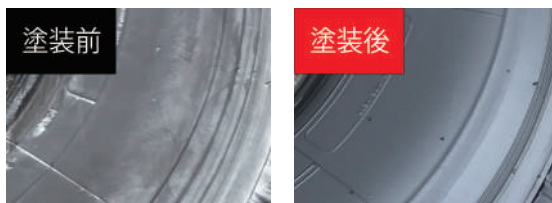


図2 仕上がリイメージ
(塗装前後のタイヤは別の物である)

2. 環境対応

- 水性塗料（有機溶剤含有率合計：約1.0%）のため、低VOC・低臭気である
- 有機溶剤中毒予防規則 非該当
- PRTR 制度対象外
- 特定化学物質障害予防規則 非該当（2021年4月改定）
- 消防法 非危険物
- RoHS 指令有害10物質^{*2}を不使用

3. タイプ

1液 / アクリル樹脂 / 常温乾燥

4. 用途

リサイクルタイヤ・新品タイヤ・中古タイヤ・各種ゴムおよび工業製品

〔問合せ〕

江戸川合成(株) 営業部
TEL：0493-26-0781
FAX：0493-26-0786
URL：www.edog.co.jp

^{*1} 一般社団法人 日本自動車タイヤ協会「廃タイヤのリサイクル」より https://www.jatma.or.jp/environment_recycle/aboutscraptyres.html (参照日：2021年12月17日)

^{*2} カドミウム・鉛・水銀・六価クロム・ポリ臭化ビフェニル・ポリ臭化ジフェニルエーテル・フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)・フタル酸ジブチル・フタル酸ブチルベンジル・フタル酸ジイソブチル